

県民の皆さまへのメッセージ

<感染状況・県の対応ステージ引き下げ>

- 県内の新規感染者数を見ると、県民の皆さまのご協力もあり、2週間連続して前の週と比べて6割程度に減少しており、明確な形で減少傾向に入っています。
- 先週の土曜日からは、「県の対応の目安」のステージを判断する指標となる「病床占有率」、「直近1週間の70歳以上の新規感染者数」のいずれもが、「対策強化(紫)」の基準を下回り、この状況が1週間続いています。
- 本県のみならず、全国的にも再拡大の兆しは今のところ見受けられないことでもありますので、本日、「県の対応の目安」のステージを、上から3番目の「警戒強化(赤)」に1段階引き下げることとしました。

ステージ引き下げに伴う終了

<無料検査キットの配布>

- 「対策強化(紫)」ステージが終了することに伴い、県が行っている有症状の方への無料検査キットの配布事業は、今月31日で終了することとします。
- 終了後は、発熱などの症状がある場合には、検査協力医療機関で受診いただくか、ご自身で検査キットを購入して自己検査をしていただくようお願いします。その上で、陽性になりましたら、高齢者や基礎疾患のある方以外の発生届の対象とならない方は、「陽性者フォローアップセンター」に連絡していただいて、ご自身で登録いただくようご協力をお願いします。

継続的なお願い

<重症化リスクの高い方の感染対策>

- 引き続き、高齢者施設などでクラスターが発生しています。また、亡くなられた方々のほとんどは、高齢者や基礎疾患をお持ちの方々という実情があります。

- こうした重症化リスクの高い方々については、引き続き、混雑した場所や換気が悪い場所、感染対策が十分でない施設など、リスクの高い場所への外出は控えていただくようお願いします。

<ワクチン接種による感染防止>

- ワクチン接種は、発症の防止だけでなく、重症化を防ぐためにも重要ですので、まだ接種を済ませていない方は、早期に接種していただくようあらためてお願いします。

<インフルエンザワクチンとの同時接種>

- 本県においても、季節性インフルエンザの流行期に入り、患者数が注意報レベルを超えてる地域もあります。高齢者を対象とした、インフルエンザの定期接種の期間は、今月 31 日までとなっていますので、新型コロナとの同時接種も含め、インフルエンザの予防接種も早めに行うようお勧めします。

<無料検査の活用、社会経済活動との両立>

- 多人数での会食や高齢者などと面会する場合には、「ワクチン接種」又は「検査による陰性確認」を事前に済ませてから行うことを推奨させていただきます。安全安心を確保した上で、感染防止対策と社会経済活動を両立させていくことを引き続きお願いします。
- 県が設置する無料の検査会場や薬局などでの無症状者を対象とした検査は、2 月末まで延長しますので、多人数での会食や高齢者の方々と面会などをお考えの方は、無料検査を活用いただくよう検討をお願いします。

<最後に/基本的な感染防止対策の徹底>

- 新規感染者数は減少傾向にありますが、依然として救急の現場は消防による搬送、医療機関による治療と大変厳しい状況が続いています。今後も、こうした状況が続くことを想定し、引き続き県民の皆さんには、救急の現場への負荷ができるだけかからないよう、ご協力をお願いします。

- 特に、冬場は心疾患や脳血管疾患のリスクが高まり、救急搬送が行われる件数も増えますので、そうした持病をお持ちの方については、健康管理に十分に注意していただきたいと思います。そして、けがや急病により、救急車を呼ぶかどうか迷われた時には、「#7119」に相談するなど、救急車の適正利用について、ご協力をお願いします。

- 感染者数は減少傾向に入っていますが、引き続き第8波の感染の波にありますので、県民の皆さんには、マスク、手洗い、消毒、部屋の換気といった基本的な感染防止対策の徹底をお願いしますとともに、ワクチン接種の励行、日々の適切な体調管理にご配慮いただきますようお願いいたします。

令和5年1月27日
高知県新型コロナウイルス感染症対策本部長
(知事) 濱田省司

